



第59回 精神病態セミナー

令和8年度 第8回 精神保健研究所所内セミナー

自己免疫性脳炎と 精神疾患の連続性

演者：高木 学 先生

岡山大学 学術研究院

医歯薬学域 精神神経病態学 教授

日 時 2026年 9月 25日（金） 18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 9月24日（木）までに下記URLよりお申し込みください。
精神疾患病態研究部のHPからもお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

※事前申込が必要です。

内因性精神疾患と自己免疫性脳炎の話題は、NMDAR脳炎の発見から約20年が経過したが、未だ新たな知見にあふれている。辺縁系脳炎を呈する新規神経自己抗体、NCAM1など内因性精神疾患における神経自己抗体、非特異的から特異的免疫寛容への新規治療法の開発、検査法の確立などが含まれる。当初、予後良好とされた自己免疫性脳炎だが、長期経過から予後不良や精神疾患に移行する報告もあり、自己免疫性脳炎と内因性精神疾患の連続性が示唆される。これには、自己抗体という液性免疫に加え、細胞性免疫による神経障害が推測され、精神疾患でも液性・細胞性免疫の寛容が発症や重症化の予防につながる可能性がある。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部
橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）